

我ら「長中33歩く会」

平成24年11月、学年全体の古希記念同窓会から6年、昭和33年3月に長野中学校を卒業して、すでに60年経過したことになります。私たちは3カ月に1回、ミニ同窓会をやっています。その名も「長中33(さんさん)歩く会」です。

主にハイキングと食事会ですが、風呂浴びとカラオケの方は「551」のCMではないが、ある時とない時があります。平成22年から続いていて今回で33回目を迎えました。

「歩く会」は、電車やバスを利用して遠出することもあります。会での話題はもっぱら健康と孫の話になります。老後の過ごし方なども出ます。あつという間に時間がたちます。

楽しいおしゃべり

お酒が入るとふと出るひと言を紹介します。稲葉弘さん「さりげない

ことをさりげなくフツと言える気心の知れた同級生に話す楽しさ。これからの人生『生きていて良かった』と思える老後でありたい。浦利春さん「いろんなグループに所属しているが、

3カ月に1回ミニ同窓会

「90歳まで頑張りま〜す」



橋本市立高野口小学校の玄関前で記念撮影

歩く会が一番楽しい」。大橋孝子さん「体調のいい時は参加します」。谷博文さん「これからも元気で集います。よろしく」。中村栄美子さん「知らない場所へのハイキング、元々歩くのが好きで、新たな発見とハイキングの醍醐味

と奥の深さを同級生と追求したい」。西岡敏和さん「100歳時代お馬ちゃんポンカボンカと歩いて行きたいです」。林功さん「米寿そして90歳まで行きます」。

「無理したらアカン」痛感！

松尾和則さん「3カ月に1回楽しみにしています」。松川憲蔵さん「あと5年間は頑張ります」。山田美津治さん「後期高齢を乗り越えて皆と一緒に頑張ります」。

33回のうち思い出に残っているコースを振り返ると、和歌山の紀伊清水から学文路、九度山そして高野口小学校を経てJR高野口駅12キロの道のり。季節は12月みぞれ交じりの農道をひたすら歩きました。

遠くに冬の虹が見えた時、凍えた身体が芯から暖かくなるのを感じました。

あと一つ印象に残っているハイキングは、河内長野市とライオンズクラブ共催のモックルウォーク「歴史と文化を味わう」です。

三日市町駅をスタートして歴史学習館と花の文化園と奥河内くろまるの郷と天

ころ、係の人が「15時までにはゴールすれば景品の対象です。代表の人がいればOK」と言うので、筆者が代表として出発。なんなく歩けると思いましたが、さにあらず。小走りになったり歩いたり、やっとゴール。なんとかガラガラ抽選することが出来、9名分で3つが大当たり。しかし、ああしんどかった。無理をしたらアカン。(辻野 長夫)

ハイキング、食事 時々 入浴、カラオケ